

地域とつながる人

さくらんぼの収穫 6/16



6月16日(火)、地域のさくらんぼの先生、佐竹隆幸さんご指導のもと、3年生が佐藤錦を収穫し、給食で全校児童にふるまいました。7月2日(木)には、園芸試験場の井澤さん、安達さんを講師に、新種のさくらんぼやその種類について学びました。

もぎ方を教えてもらってうまくもげた。ちがう木がないと実がならぶこともわかった。(3年男)

7月ピオトープ・環境講座 7/4



7月4日(土)、ピオトープ委員会の高橋博さん今井善明さんをはじめ地域の方々のご協力のもと、4年生保護者が中心となりピオトープの環境整備を行いました。特別講師のNPO長岡康雄さんからは、子ども達に山形の昆虫のお話をいただき、命のつながりや大切さみんなで学びました。

8月の主な予定

- 20日(木)始業式・給食開始 22日(土)6学年PTA行事 23日(日)PTA早朝作業 24日(月)教育実習開始(4-2)(5-1)
- 25日(火)校内水泳記録会 26日(水)プール最終日・身体計測(1年) 27日(木)応援団紹介・身体計測(2年)
- 28日(金)午前B日課・全校応援練習・身体計測(3年) 29日(土)4学年PTA学年行事 31日(月)午前B日課・全校応援練習②・身体計測(4年)

地域の達人に学ぶ!



水泳指導

■6月29日から7月9日まで、本校保護者の海野学さんが、主に1年生から4年生までの児童に、合計12時間水泳指導をして下さいました。

子ども達の泳力がみるみる伸びて、みんな泳ぐことが好きになっています。ありがとうございました。

教えてもらって上手に泳げるようになってうれしかった。(2年女)

パスラボ山形訪問授業 7/9



7月9日に、パスラボ山形ワイヴァンズの石川裕一選手と藤岡昂希選手によるバスケットボール授業が本校4年生を対象に行われました。ユーモアあるトークとプロの技量を子ども達に披露しながら、バスケットボールの基礎基本を楽しく教えて下さいました。

アーリーウープをして、ぼくのパスでダンクシュートしてくれてうれしかったです。(4年男)

せみが口を幹にさして樹液をすうということがおどろきでした。(4年男)

南部小学校通信



南部っ子

発行日 平成27年7月15日
発行所 寒河江市立南部小学校

学校教育目標

=学び確かに 心豊かに 体健やかに=

学校評議員会議(夢発信南部会議)から

6月23日(火)、全学級授業通覧の後、南部地区町会長連合会長・社会福祉協議会会長・主任児童委員・地区公民館長・元PTA会長・ピオトープ運営委員長・学童保育代表・みなみおはなしかご代表・PTA会長に委嘱状を伝達し、協議に入りました。主な内容は、次の通りです。

- 全体的に落ち着いている・・・先生の声が小さくても聞こえる、そんな集団の雰囲気が良い。
- 自ら学ぶ姿勢を感じる。一方的に先生の話を聞くだけの授業ではなく、目的をもって動いて活動している。
- 学級経営・・・教室環境がすばらしい学級があった。個人を認め褒める手段としての掲示は、居心地のいい集団づくりにつながると思う。このような取組は、学校全体に広まって欲しい。→ 校内自己評価研修で確認
- 環境のよさ・・・ピオトープ(畑・池等)や近くのたんぼ・花壇・樹木等、自然環境に恵まれて子供達は幸せである。市の配慮に感謝。
- 学年集団の成長(学童を例にして)
 - ・現1年生【まとまって遊べる。悪いことを認める気持ちがある。】
 - ・現2年生【自分の非を認めない傾向もあったが良くなっている。】
 - ・現3年生【自分達でなんとか解決しようとする意欲が出てきた。】
- 挨拶(会釈)について・・・基本は家庭であろう。大人側の姿勢を問うべき。社会に出る基本(当たり前のこと)として身につけると指導したい。声を出すことは、いざという時の防犯にもなる。
- 子ども達の生活安全・・・自転車の一時不停止や飛び出しなど非常に危険。公園での自転車の置き方、下校時の気の緩みが気になる。標識があるからよしではない。子ども達がルールをきちんと守っているかを確認したい。危険に対する意識が薄くなっているとすれば心配。「なぜ」ということを大事にしながら、「自己判断力」「危険予知能力」を更に身につけてほしい。学校でも指導必要、家庭でも指導は必要。挨拶や安全の基本は家庭教育にあるのは間違いない。大人の行動指針として、「さがえっこの根っこ」を育てていきましょう。
- 諸要望は、学校・町会長連合会・防犯協会・交通安全協議会・PTA等が連携して提出していきましょう。



【学校評議員による授業通覧】

体験と感情の共有
最近、子供達の教育(家庭教育・学校教育・社会教育)と自尊感情について話題になりました。近藤 卓氏は、他者から褒められたり認められたりして成功体験を積み高まる感情を「社会的自尊感情」、成功体験や優劣とは無関係に、自分のよいところも悪いところもあるがままに受け入れ、自分を大切な存在として尊重する感情を「基本的自尊感情」と呼んでいます。

「社会的自尊感情」も勿論大切ですが、注目されるべきは、「基本的自尊感情」だと思います。この基盤がしっかりしている子ども達を育てることが大事な気がします。見かけの真面目さや成績のよさばかりに惑わされることなく、いろいろな感情が交錯する中で生活している子ども達を理解しながら教育していく必要性を感じます。本校でも、この点を共通理解して指導することが課題です。ポイントは、「体験と感情の共有」です。子ども達と保護者・家族・先生・地域の人が、いろいろな体験を通して感情の共有を図ってまいります。そして、『互いにつながって高め合う』ことになれば素晴らしいと思っっている今日この頃です。

＊参考文献・近藤 卓氏(日本学校保健学会理事)
識者インタビューの記録から
【校長 武田幸一】

宿泊学習～絆 6/25-26

学び続ける人

学び確かに

第3回校内研究全体会 6/17

～つながり高め合い、新たな自分に出会う授業づくり～



心豊かに

「自主」「協力」「挑戦」

友達が疲れて歩けなくなったとき、みんなで肩を組み力を合わせてゴール。この学習は絆を深めるためにするのだと思いました。(5年女子)

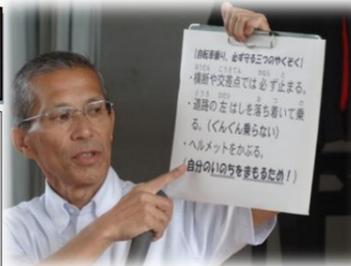
大いに楽しみ成長した5年生!

朝日少年自然の家での宿泊学習のめあては「自主」「協力」「挑戦」。5年生全員が意識して過ごしました。テント設営や野外炊飯では、班で仕事を分担。自然の冒険のかけ下りでは、声を掛け励まし合う姿も見られました。キャンプファイヤーでは、和気藹々とゲームやフォークダンスを楽しみました。ここでの財産をこれからの生活に生かしてほしいと思います。

「いのち」をつなぐ人

自転車乗りが危険 7/13

自転車の安全な乗り方について教頭先生から「いのちを守る」大切なお話をしてもらいました。下は4年生が自ら作った安全マップをもとに、交通ルールを守るよう全校によびかけたところです。



親子給食 6/24



市水泳競技大会 7/9



体健やかに

6年生全員が自己ベスト目指して全力で泳ぎました。

入賞者

- 2位 100M バタフライ 伊藤和希 2分48秒49
- 2位 200M 個人メドレー 酒井陽汰 3分36秒49
- 3位 100M 背泳ぎ 武田結葵 2分05秒24
- 5位 50M バタフライ 小島奈々 54秒32
- 6位 50M バタフライ 太田優芽 56秒04
- 6位 100M 平泳ぎ 馬場ゆき乃 1分59秒33
- 6位 200M メドレーリレー 武田結葵・馬場ゆき乃・太田優芽・伊澤美羽 3分26秒64

入賞できたのは社行式や当日のみみんなの応援のおかげです。(6年女)

1年生の親子給食では、「給食がおいしくて、ありがたいな」(児童)「子どもと一緒に給食を食べることができてうれしかった」(保護者)などの感想が寄せられました。いのちをつなぐ食の大切さを親子で感じながら、笑顔がたくさんみられた親子給食でした。



6年2組の授業は、円の公式を、円を三角形と見て三角形の面積を求める方法での考え方を基にして、平行四辺形(長方形)と見た場合でも説明できるという学習でした。ある考えを基に同じように説明していくという問題は、全国学力学習調査にも出題されています。

3年2組の授業は、繰り下がりのあるひき算の筆算の方法を、既習の知識を活用して考える課題でした。空位のある場合はどうなるのか、間違っただけのやり方を提示することで、意欲的に挑戦しようと姿が見られた授業でした。

山田学校教育課長(兼)指導推進室長・鈴木指導係長(兼)指導主事からのご指導を受けて

時間の確保・・・その時間の目標が練習問題を解くところまでであれば、そこに到達するまでの時間を工夫してきちんと目標を達成させて次の時間につなげたい。
ふりかえり・・・学習のねらいにせまるふりかえりができるとよい。毎時間の終わりに行う。
Active learning・聞いただけでは学力は上がらない。自ら探したり比べたり能動的に学ばせたい。

今後に向けて

第4回校内研究全体会 6/30

1年1組の授業は、答えが同じになるたし算の式を作る活用の学習でした。電子黒板の提示や具体物の数カードを使った工夫に、子ども達が学習に意欲的に取り組みました。

3年1組の授業では、2つの時刻の間の時間を時計を使ったり、計算したり数直線を使ったりそれぞれが自分の解決方法にこだわって説明まで行いました。

どちらの授業も、前回指摘された「時間内に目標を達成する」という課題を受け、練習や振り返りまでの時間配分が意識されていました。そして、わからないところを聞き合ったり、自ら課題を探究したりする能動的学習(Active learning)も随所に見られました。

授業に対する課題を話し合い、解決方法を探究しています。わたしたち教師も学んだことを「振り返り」明日の授業にすぐ活かすようにしています

数直線に時間を表すことができるのがすごいと思いました。友達と考え合うことも大切だということもわかりました。(3年男)

